

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2003年9月2日から2023年8月21日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資を行うことにより、安定的かつ高水準の利息収益の確保と信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 エマージング債券マザーファンド 新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券
当ファンドの運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ■エマージング債券マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資します。 ■JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル・ダイバーシファイド（円換算）をベンチマークとします。 ■実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ■ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッドの運用ノウハウを活用します。 ■マザーファンドにおける運用指図にかかる権限をティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッドへ委託します。
組入制限	<p>当ファンド</p> <ul style="list-style-type: none"> ■株式への実質投資割合は、転換社債の転換および転換社債型新株予約権付社債の新株予約権行使により取得したものに限り、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ■外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 <p>エマージング債券マザーファンド</p> <ul style="list-style-type: none"> ■株式への投資割合は、転換社債の転換および転換社債型新株予約権付社債の新株予約権行使により取得したものに限り、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ■外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<ul style="list-style-type: none"> ■毎月20日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みません。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 <p>※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</p>

エマージング債券ファンド (毎月分配型)

【運用報告書(全体版)】

第37作成期（2021年8月21日から2022年2月21日まで）

第 216 期 / 第 217 期 / 第 218 期
決算日2021年9月21日 決算日2021年10月20日 決算日2021年11月22日

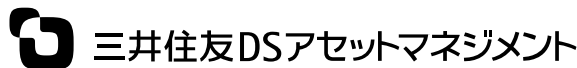
第 219 期 / 第 220 期 / 第 221 期
決算日2021年12月20日 決算日2022年1月20日 決算日2022年2月21日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資を行うことにより、安定的かつ高水準の利息収益の確保と信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				(ベンチマーク) JPMorgan EMBI グローバル・ ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配	込 期 金 騰 落	中 率 率	期 中 騰 落	中 率 率		
192期 (2019年9月20日)	円 6,786	円 30		% 2.2	313.44	% 2.0	% 94.9	百万円 6,997
193期 (2019年10月21日)	6,777	30		0.3	314.57	0.4	95.3	6,930
194期 (2019年11月20日)	6,717	30	△	0.4	312.14	△ 0.8	94.1	6,786
195期 (2019年12月20日)	6,874	30		2.8	321.03	2.8	95.5	6,880
196期 (2020年1月20日)	7,022	30		2.6	327.42	2.0	94.8	7,000
197期 (2020年2月20日)	7,158	30		2.4	335.34	2.4	94.6	7,030
198期 (2020年3月23日)	5,651	30	△	20.6	270.15	△ 19.4	94.3	5,311
199期 (2020年4月20日)	5,837	30		3.8	281.56	4.2	95.1	5,454
200期 (2020年5月20日)	5,945	30		2.4	293.27	4.2	93.7	5,529
201期 (2020年6月22日)	6,264	30		5.9	305.34	4.1	93.0	5,800
202期 (2020年7月20日)	6,350	30		1.9	312.99	2.5	94.4	5,868
203期 (2020年8月20日)	6,468	30		2.3	317.51	1.4	96.2	5,935
204期 (2020年9月23日)	6,244	30	△	3.0	309.73	△ 2.5	95.0	5,696
205期 (2020年10月20日)	6,269	30		0.9	313.88	1.3	95.7	5,689
206期 (2020年11月20日)	6,305	30		1.1	315.05	0.4	95.1	5,688
207期 (2020年12月21日)	6,417	30		2.3	319.54	1.4	95.2	5,762
208期 (2021年1月20日)	6,341	30	△	0.7	317.46	△ 0.6	94.6	5,663
209期 (2021年2月22日)	6,382	30		1.1	320.57	1.0	95.2	5,621
210期 (2021年3月22日)	6,424	30		1.1	323.50	0.9	94.0	5,612
211期 (2021年4月20日)	6,506	30		1.7	328.20	1.5	95.5	5,634
212期 (2021年5月20日)	6,537	30		0.9	331.49	1.0	93.9	5,636
213期 (2021年6月21日)	6,667	30		2.4	340.05	2.6	93.5	5,722
214期 (2021年7月20日)	6,594	30	△	0.6	339.29	△ 0.2	93.5	5,608
215期 (2021年8月20日)	6,582	30		0.3	340.18	0.3	95.2	5,553
216期 (2021年9月21日)	6,564	30		0.2	340.80	0.2	95.6	5,457
217期 (2021年10月20日)	6,676	30		2.2	349.47	2.5	96.5	5,525
218期 (2021年11月22日)	6,608	30	△	0.6	348.16	△ 0.4	95.5	5,423
219期 (2021年12月20日)	6,520	30	△	0.9	345.47	△ 0.8	94.8	5,340
220期 (2022年1月20日)	6,311	30	△	2.7	336.61	△ 2.6	93.3	5,104
221期 (2022年2月21日)	6,247	30	△	0.5	334.82	△ 0.5	94.6	5,014

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※ベンチマークは、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		(ベンチマーク) JPMorgan EMBI グローバル・ ダイバーシファイド (円換算)		公社債率 組入比率
		騰落率	騰落率	騰落率	騰落率	
第216期	(期首) 2021年8月20日	円	%	340.18	%	%
	8月末	6,582	—	—	—	95.2
	(期末) 2021年9月21日	6,625	0.7	342.40	0.7	95.6
第217期	(期首) 2021年9月21日	6,594	0.2	340.80	0.2	95.6
	9月末	6,564	—	340.80	—	95.6
	(期末) 2021年10月20日	6,582	0.3	342.52	0.5	95.3
第218期	(期首) 2021年10月20日	6,706	2.2	349.47	2.5	96.5
	10月末	6,676	—	349.47	—	96.5
	(期末) 2021年11月22日	6,648	△0.4	348.26	△0.3	95.7
第219期	(期首) 2021年11月22日	6,638	△0.6	348.16	△0.4	95.5
	11月末	6,608	—	348.16	—	95.5
	(期末) 2021年12月20日	6,452	△2.4	341.06	△2.0	94.3
第220期	(期首) 2021年12月20日	6,550	△0.9	345.47	△0.8	94.8
	12月末	6,520	—	345.47	—	94.8
	(期末) 2022年1月20日	6,596	1.2	349.48	1.2	94.8
第221期	(期首) 2022年1月20日	6,341	△2.7	336.61	△2.6	93.3
	1月末	6,311	—	336.61	—	93.3
	(期末) 2022年2月21日	6,401	1.4	341.14	1.3	93.6
		6,277	△0.5	334.82	△0.5	94.6

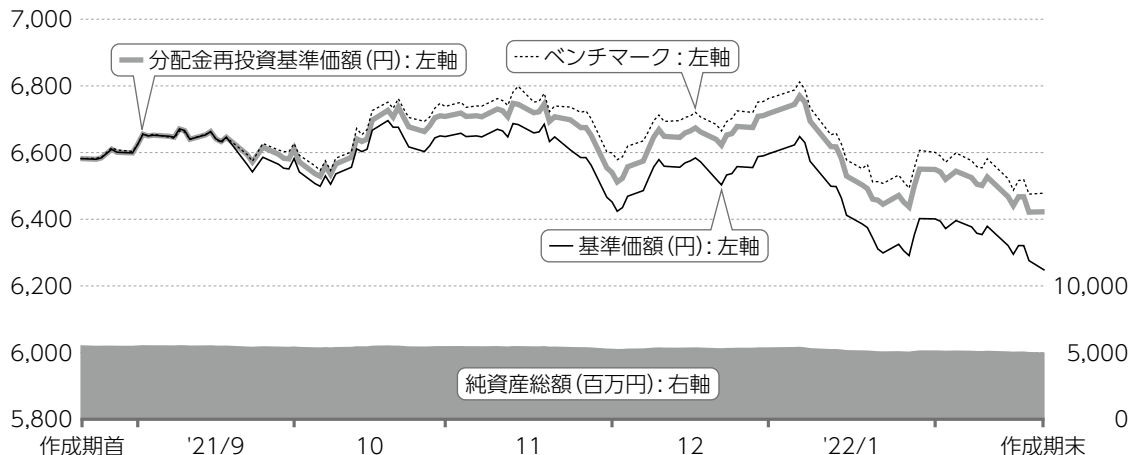
※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2021年8月21日から2022年2月21日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額およびベンチマークは、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	6,582円
作成期末	6,247円 (当作成期既払分配金180円(税引前))
騰落率	-2.4% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドのベンチマークは、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド(円換算)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因（2021年8月21日から2022年2月21日まで）

当ファンドは、エマージング債券マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資しました。

上昇要因

- 輸出の増加と外国人観光客の受け入れ再開を公表したベトナムのデュレーション*の短い債券を実質的に保有していたこと
- 原油価格の上昇にサポートされたエクアドルのデュレーションの短い債券を実質的に保有していたこと
- バルバドスは、高利回りのソブリン債（政府や政府機関、国際機関などが発行する債券）がボラティリティ（価格変動性）上昇の中でも安定していたこと
- デュレーションの短いジャマイカ債券が比較的安定していたこと

下落要因

- ウクライナは、期間後半においてロシアとの地政学的緊張が著しく高まったこと
- エジプトは、投資家がリスク回避的であったことに加えて、債券の追加発行により同国債券の需給が悪化したこと
- ロシアは、ウクライナとの地政学的緊張が著しく高まり、制裁リスクが高まったこと
- インドネシアは、米回国債利回りが上昇する中で、長期債の選好がマイナスに作用したこと
- コロンビアは、投資適格国からの信用格下げおよび財政悪化に加えて、同国の長期債が米回国債利回りの上昇を受けて下落したこと

*デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い（大きい）ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

投資環境について（2021年8月21日から2022年2月21日まで）

期間における新興国債券市場は概ねマイナスとなりました。また、為替市場では米ドルは対円で上昇しました。

新興国債券市場

期間の新興国債券市場はマイナスとなりました。インフレ懸念とテーパリング(量的緩和の段階的縮小)を背景に米国国債利回りが上昇し、新型コロナの変異ウイルス(デルタ型・オミクロン型)の感染拡大が景気回復と投資家のリスクセンチメント(投資家心理)の重石となりました。

IMF(国際通貨基金)は2022年1月の世界経済の見通しにおいて、2022年の成長見通しを、2021年10月の予測から引き下げました。これは主に米国と中国の予想成長率の低下によるものです。ECB(欧州中央銀行)とFRB(米連邦準備制度理事会)は政策金利を据え置きましたが、量的緩和政策について資産購入を削減し、最終的に終了させる計画を公表しました。中国の経済成長は2021年10-12月期に減速したものの、2021年通年では政府目標を上回りました。中国政府はいくつかの産業に対し規制強化措置を講じる一方で、中国人民銀行(中央銀行)は流動性供給のために預金準備率を引き下げ、さらに最優遇貸出金利(政策金利)も引き下げました。重債務を抱える同国の不

動産開発会社は、流動性が不足する中で利息の支払いを行いませんでした。

インフレ率の上昇を受けていくつかの新興国は利上げを行いました。一方で、トルコは高インフレ下において政策金利を複数回引き下げたことで、トルコリラは歴史的安値を記録しました。

為替市場

為替市場では、円安・米ドル高となりました。世界的な景気回復への期待の高まりや、米国における金融政策の正常化の前倒し観測により日米金利差が意識されたことなどから、対円で米ドル高となりました。

ポートフォリオについて（2021年8月21日から2022年2月21日まで）

当ファンド

主要投資対象であるエマージング債券マザーファンドを期間を通じて高位に組み入れました。

エマージング債券マザーファンド

フロンティア国（経済成長率は高いものの小規模で流動性が低い国）では、全体としてはポジションを削減していますが、中でも確信度の高いベトナム、オマーン、コートジボワール、セルビア、バハマはオーバーウェイトとしています。最近の上昇を受けてベトナム、ウクライナ、アンゴラ、エジプトは保有を削減しています。オマーンとバーレーンはエネルギー価格の上昇を受けて、コートジボワールは比較的堅調なファンダメンタルズ（基礎的条件）を背景に、それぞれウェイトを拡大させました。また、金利が上昇する中でデフレーションの短いセルビアのポジションを拡大しました。

ファンダメンタルズが脆弱なトルコや南アフリカの保有を削減しました。両国は既にアンダーウェイトとしていますが、南アフリカは重債務や低成長から、トルコは政策の不確実性などからポジションをさらに削減しました。また、制裁リスクの高まりからロシアの保有を削減しました。

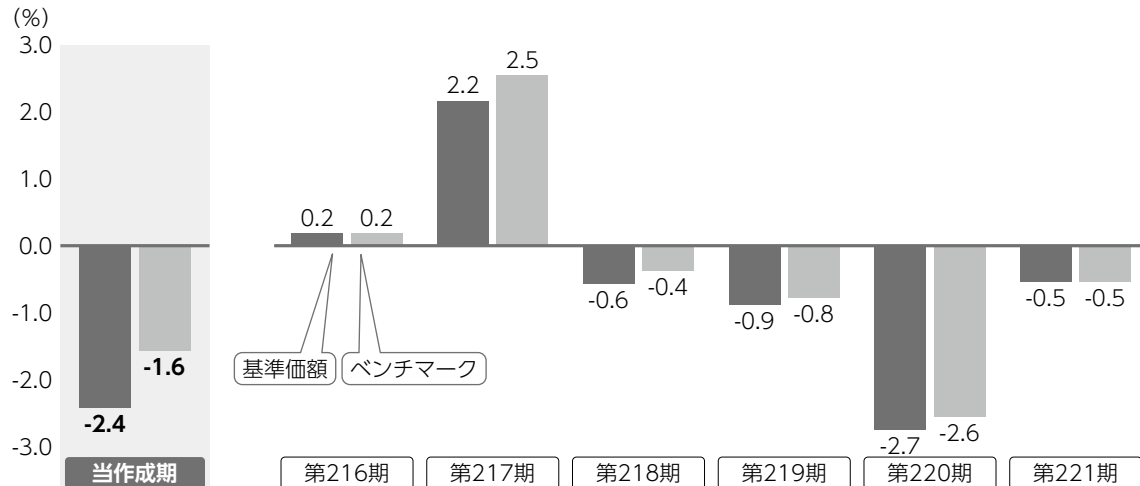
期間を通じて、ポートフォリオのリスク水準を削減しました。

ベンチマークとの差異について（2021年8月21日から2022年2月21日まで）

当ファンドは、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド(円換算)をベンチマークとしています。

以下のグラフは、基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

基準価額とベンチマークの騰落率対比



※当作成期の基準価額は分配金再投資ベース、各期は分配金(税引前)込み。

ベンチマークとの差異の状況および要因

基準価額の騰落率は-2.4%（分配金再投資ベース）となり、ベンチマークの騰落率-1.6%を0.8%下回りました。

当ファンドの主要投資対象であるエマージング債券マザーファンドにおける主な差異の要因は、以下の通りです。

プラス要因

- ベトナムが、低ベータ（市場平均に対する感応度が低い）の同国へのオーバーウェイトと、中期債への選好が短期金利の上昇の中でアウトパフォームしたこと
- オーバーウェイトしている高利回りのオマーンが、原油価格の上昇と、財政改革を背景にプラスとなったこと
- オーバーウェイトしているメキシコは、準ソブリン債（政府系企業などが発行する債券）のPETROLEOS MEXICANOSの選好と、金利感応度の高いソブリン債の非保有によりアウトパフォームしたこと
- アンダーウェイトへポジション移行したガーナは、インフレと税収の低迷から重債務を抱える同国ソブリン債がアンダーパフォームしたこと
- スリランカは、選好している短期債が非保有の長期債をアウトパフォームしたこと

マイナス要因

- エジプトのオーバーウェイトおよび銘柄選択は、世界の中央銀行が金融引き締めへ舵を取ったことなどを背景として投資家がリスク回避的となり、保有している長期債がアンダーパフォームしたこと
- アンダーウェイトしている中国は、高クオリティでデュレーションの短い同国債券が、安定的なインフレと堅調な景気回復に下支えされたこと
- アンダーウェイトしているバーレーンは、期間後半に組み入れた新発債が投資家のリスク回避を背景に相対リターンにマイナスとなったこと
- ブラジルは、準ソブリン債の石油会社Petrobrasおよび長期ソブリン債への選好が相対リターンにマイナスとなったこと

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

分配金について（2021年8月21日から2022年2月21日まで）

期間の1万口当たりの分配金（税引前）は、基準価額水準等を勘案し、以下の通りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項目	第216期	第217期	第218期	第219期	第220期	第221期
当期分配金	30	30	30	30	30	30
（対基準価額比率）	(0.45%)	(0.45%)	(0.45%)	(0.46%)	(0.47%)	(0.48%)
当期の収益	17	24	18	15	17	18
当期の収益以外	12	5	11	14	12	12
翌期繰越分配対象額	1,675	1,669	1,658	1,643	1,631	1,619

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」（税引前）の期末基準価額（分配金（税引前）込み）に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、エマージング債券マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資を行うことにより、安定的かつ高水準の利息収益の確保と信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。

エマージング債券マザーファンド

現在のエマージング債券市場においては、外因性リスクに加えて過去平均に近いバリュエーション（投資価値評価）といくつかの新興国でみられる固有リスクには注意が必要とみています。加えて、資産クラスご

とのバリュエーションのばらつきが比較的限られており、市場価格の歪みを利用した投資行動の妨げになっています。

ファンダメンタルズに関しては、いくつかの国では引き続き財政的な圧力がかかっていますが、強い外需が財政再建を支援してきました。エマージング国のワクチン接種率は先進国に追いつきつつあるものの、インフレ圧力が高まっていることや、多くのエマージング国の中央銀行が利上げに踏み切ったことから、一部のエマージング国では経済回復に遅れが生じています。

エマージング債券のバリュエーションは依然として他のアセットクラスよりも魅力的な水準にあります。しかしながら、ここ数ヶ月は市場の混乱を見越してリスク水準を着実に削減してきました。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

1万口当たりの費用明細（2021年8月21日から2022年2月21日まで）

項 目	金額	比率	項目の概要
(a) 信 託 報 酬	53円	0.813%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（経過日数／年日数） 期中の平均基準価額は6,540円です。
（投 信 会 社）	(25)	(0.390)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
（販 売 会 社）	(25)	(0.390)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0.033)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	－	－	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(－)	(－)	
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(－)	(－)	
（公 社 債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(d) そ の 他 費 用	2	0.028	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0.023)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.005)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	そ の 他:信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	55	0.841	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

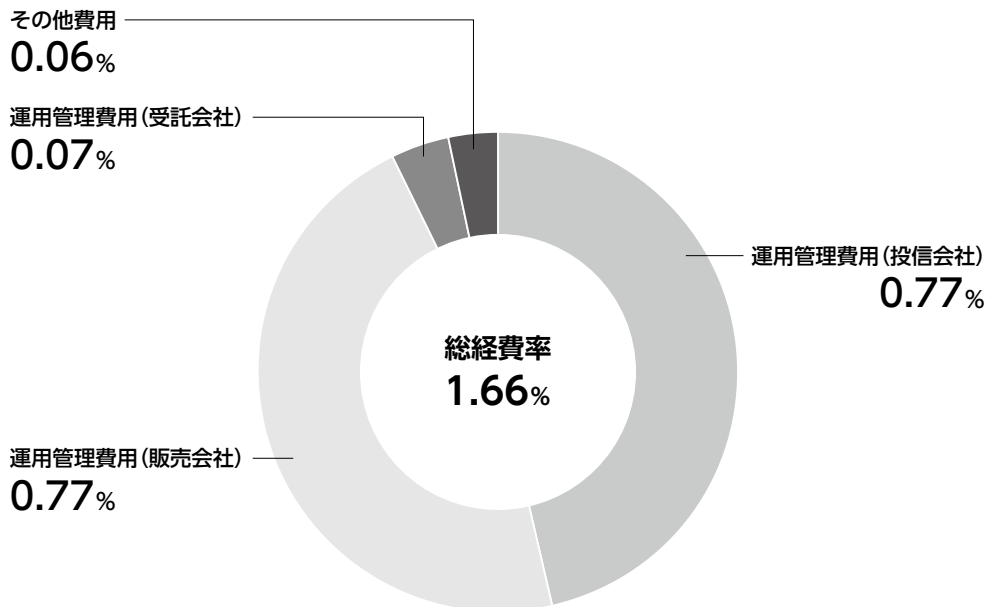
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率（年率換算）



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.66%です。

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

■ 当作成期中の売買及び取引の状況（2021年8月21日から2022年2月21日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	当 作 成 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
エマージング債券マザーファンド	千口 3,537	千円 12,430	千口 131,477	千円 463,176

■ 利害関係人との取引状況等（2021年8月21日から2022年2月21日まで）

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 （2021年8月21日から2022年2月21日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細（2022年2月21日現在）

親投資信託残高

種 類	作 成 期 首		作 成 期 末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
エマージング債券マザーファンド	千口 1,591,024	千円 5,024,815	千口 1,463,084	千円 5,024,815

※エマージング債券マザーファンドの作成期末の受益権総口数は1,463,084,024口です。

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

■ 投資信託財産の構成

(2022年2月21日現在)

項 目	作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
エマージング債券マザーファンド	5,024,815	99.3
コール・ローン等、その他	33,001	0.7
投資信託財産総額	5,057,817	100.0

※エマージング債券マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建資産（4,955,468千円）の投資信託財産総額（5,093,929千円）に対する比率は97.3%です。

※外貨建資産は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=115.06円、1ユーロ=130.36円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年9月21日) (2021年10月20日) (2021年11月22日) (2021年12月20日) (2022年1月20日) (2022年2月21日)

項 目	第 216 期 末	第 217 期 末	第 218 期 末	第 219 期 末	第 220 期 末	第 221 期 末
(A) 資 産	5,497,089,858円	5,560,857,988円	5,460,000,994円	5,374,039,551円	5,138,939,941円	5,057,817,469円
コール・ローン等	760,206	904,787	1,036,157	1,271,071	1,030,049	1,307,220
エマージング債券マザーファンド(評価額)	5,461,073,538	5,524,807,842	5,423,758,261	5,340,700,901	5,106,094,768	5,024,815,772
未 収 入 金	35,256,114	35,145,359	35,206,576	32,067,579	31,815,124	31,694,477
(B) 負 債	39,382,826	35,441,477	36,213,255	33,676,411	34,032,034	43,237,336
未払収益分配金	24,945,372	24,830,067	24,623,530	24,571,917	24,266,356	24,079,831
未払解約金	6,587,634	3,547,817	3,477,882	2,296,632	2,252,335	11,648,341
未払信託報酬	7,796,433	6,962,529	7,956,300	6,607,080	7,262,833	7,209,290
その他未払費用	53,387	101,064	155,543	200,782	250,510	299,874
(C) 純資産総額(A-B)	5,457,707,032	5,525,416,511	5,423,787,739	5,340,363,140	5,104,907,907	5,014,580,133
元 本	8,315,124,331	8,276,689,310	8,207,843,495	8,190,639,005	8,088,785,423	8,026,610,608
次期繰越損益金	△2,857,417,299	△2,751,272,799	△2,784,055,756	△2,850,275,865	△2,983,877,516	△3,012,030,475
(D) 受益権総口数	8,315,124,331口	8,276,689,310口	8,207,843,495口	8,190,639,005口	8,088,785,423口	8,026,610,608口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,564円	6,676円	6,608円	6,520円	6,311円	6,247円

※当作成期における作成期首元本額8,438,377,029円、作成期中追加設定元本額38,818,094円、作成期中一部解約元本額450,584,515円です。
 ※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

■ 損益の状況

〔自2021年8月21日〕
〔至2021年9月21日〕
〔自2021年9月22日〕
〔至2021年10月20日〕
〔自2021年10月21日〕
〔至2021年11月22日〕
〔自2021年11月23日〕
〔至2021年12月20日〕
〔自2021年12月21日〕
〔至2022年1月20日〕
〔自2022年1月21日〕
〔至2022年2月21日〕

項 目	第 216 期	第 217 期	第 218 期	第 219 期	第 220 期	第 221 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 36円	△ 28円	△ 68円	△ 52円	△ 24円	△ 50円
受 取 利 息	2	—	—	1	1	3
支 払 利 息	△ 38	△ 28	△ 68	△ 53	△ 25	△ 53
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	17,649,301	124,776,563	△ 23,033,916	△ 40,821,246	△ 137,464,949	△ 19,750,366
売	17,999,800	124,925,181	147,621	199,559	780,118	219,074
買	△ 350,499	△ 148,618	△ 23,181,537	△ 41,020,805	△ 138,245,067	△ 19,969,440
(C) 信 託 報 酬 等	△ 7,849,820	△ 7,010,206	△ 8,010,779	△ 6,652,319	△ 7,312,561	△ 7,258,654
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	9,799,445	117,766,329	△ 31,044,763	△ 47,473,617	△ 144,777,534	△ 27,009,070
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	287,551,403	270,959,674	360,610,773	304,013,273	228,882,832	59,334,637
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 3,129,822,775	△ 3,115,168,735	△ 3,088,998,236	△ 3,082,243,604	△ 3,043,716,458	△ 3,020,276,211
(配 当 等 相 当 額)	(230,543,979)	(230,280,588)	(229,186,267)	(229,787,433)	(227,901,167)	(226,966,031)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 3,360,366,754)	(△ 3,345,449,323)	(△ 3,318,184,503)	(△ 3,312,031,037)	(△ 3,271,617,625)	(△ 3,247,242,242)
(G) 合 計 (D + E + F)	△ 2,832,471,927	△ 2,726,442,732	△ 2,759,432,226	△ 2,825,703,948	△ 2,959,611,160	△ 2,987,950,644
(H) 収 益 分 配 金	△ 24,945,372	△ 24,830,067	△ 24,623,530	△ 24,571,917	△ 24,266,356	△ 24,079,831
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△ 2,857,417,299	△ 2,751,272,799	△ 2,784,055,756	△ 2,850,275,865	△ 2,983,877,516	△ 3,012,030,475
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 3,129,822,775	△ 3,115,168,735	△ 3,088,998,236	△ 3,082,243,604	△ 3,043,716,458	△ 3,020,276,211
(配 当 等 相 当 額)	(230,549,845)	(230,285,058)	(229,191,385)	(229,794,976)	(227,908,670)	(226,971,686)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 3,360,372,620)	(△ 3,345,453,793)	(△ 3,318,189,621)	(△ 3,312,038,580)	(△ 3,271,625,128)	(△ 3,247,247,897)
分 配 準 備 積 立 金	1,162,300,039	1,151,173,478	1,131,715,164	1,116,643,811	1,091,843,925	1,073,013,816
繰 越 損 益 金	△ 889,894,563	△ 787,277,542	△ 826,772,684	△ 884,676,072	△ 1,032,004,983	△ 1,064,768,080

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は11,456,800円です。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第 216 期	第 217 期	第 218 期	第 219 期	第 220 期	第 221 期
(a) 経費控除後の配当等収益	14,814,888円	19,872,452円	15,557,723円	12,949,084円	14,316,563円	14,451,445円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	230,549,845	230,285,058	229,191,385	229,794,976	227,908,670	226,971,686
(d) 分配準備積立金	1,172,430,523	1,156,131,093	1,140,780,971	1,128,266,644	1,101,793,718	1,082,642,202
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	1,417,795,256	1,406,288,603	1,385,530,079	1,371,010,704	1,344,018,951	1,324,065,333
1万口当たり当期分配対象額	1,705.08	1,699.10	1,688.06	1,673.88	1,661.58	1,649.59
(f) 分配金	24,945,372	24,830,067	24,623,530	24,571,917	24,266,356	24,079,831
1万口当たり分配金	30	30	30	30	30	30

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税引前）	第216期	第217期	第218期	第219期	第220期	第221期
	30円	30円	30円	30円	30円	30円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金（特別分配金）」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

エマージング債券マザーファンド

第37期（2021年8月21日から2022年2月21日まで）

信託期間	無期限（設定日：2003年9月2日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ■主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資を行うことにより、安定的かつ高水準の利息収益の確保と信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。 ■組入れ外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ■運用の指図に関する権限をT.ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッドに委託します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(ベンチマーク) JPモルガンEMBIグローバル・ ダイバーシファイド(円換算)		公社債 組入比率	純資産額
	円	騰落率	円	騰落率		
33期（2020年2月20日）	34,014	11.0%	335.34	9.2%	94.0%	百万円 7,075
34期（2020年8月20日）	31,925	△6.1	317.51	△5.3	95.7	5,970
35期（2021年2月22日）	32,673	2.3	320.57	1.0	95.2	5,621
36期（2021年8月20日）	34,905	6.8	340.18	6.1	95.2	5,553
37期（2022年2月21日）	34,344	△1.6	334.82	△1.6	94.4	5,024

※ベンチマークは、当報告書作成時に知れた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

エマージング債券マザーファンド

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(ベンチマーク) J PモルガンEMBIグローバル・ ダイバーシファイド(円換算)		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
(期 首) 2021年8月20日	円 34,905	% —	340.18	% —	% 95.2
8月末	35,149	0.7	342.40	0.7	95.6
9月末	35,129	0.6	342.52	0.7	95.3
10月末	35,688	2.2	348.26	2.4	95.7
11月末	34,839	△0.2	341.06	0.3	94.3
12月末	35,827	2.6	349.48	2.7	94.8
2022年1月末	34,986	0.2	341.14	0.3	93.6
(期 末) 2022年2月21日	34,344	△1.6	334.82	△1.6	94.4

※騰落率は期首比です。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2021年8月21日から2022年2月21日まで）

基準価額等の推移



期首	34,905円
期末	34,344円
騰落率	-1.6%

※ベンチマークは、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドのベンチマークは、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

▶ 基準価額の主な変動要因（2021年8月21日から2022年2月21日まで）

主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資を行うことにより、安定的かつ高水準の利息収益の確保と信託財産の長期的な成長をめざして運用を行いました。

<p>上昇要因</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 輸出の増加と外国人観光客の受け入れ再開を公表したベトナムのデュレーション*の短い債券を保有していたこと ・ 原油価格の上昇にサポートされたエクアドルのデュレーションの短い債券を保有していたこと ・ バルバドスは、高利回りのソブリン債（政府や政府機関、国際機関などが発行する債券）がボラティリティ（価格変動性）上昇の中でも安定していたこと ・ デュレーションの短いジャマイカ債券が比較的安定していたこと
<p>下落要因</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ウクライナは、期間後半においてロシアとの地政学的緊張が著しく高まったこと ・ エジプトは、投資家がリスク回避的であったことに加えて、債券の追加発行により同国債券の需給が悪化したこと ・ ロシアは、ウクライナとの地政学的緊張が著しく高まり、制裁リスクが高まったこと ・ インドネシアは、米国国債利回りが上昇する中で、長期債の選好がマイナスに作用したこと ・ コロンビアは、投資適格国からの信用格下げおよび財政悪化に加えて、同国の長期債が米国国債利回りの上昇を受けて下落したこと

*デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い（大きい）ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

▶ 投資環境について（2021年8月21日から2022年2月21日まで）

期間における新興国債券市場は概ねマイナスとなりました。また、為替市場では米ドルは対円で上昇しました。

新興国債券市場

期間の新興国債券市場はマイナスとなりました。インフレ懸念とテーパリング（量的緩和の段階的縮小）を背景に米国国債利回りが上昇し、新型コロナの変異ウイルス（デルタ型・オミクロン型）の感染拡大が景気回復と投資家のリスクセンチメント（投資家心理）の重石となりました。

I M F（国際通貨基金）は2022年1月の世界経済の見通しにおいて、2022年の成長見通しを、2021年10月の予測から引き下げました。これは主に米国と中国の予想成長率の低下によるものです。E C B（欧州中央銀行）とF R B（米連邦準備制度理事会）は政策金利を据え置きましたが、量的緩和政策について資産購入を削減し、最終的に終了させる計画を公表しました。中国の経済成長は2021年10-12月期に減速したものの、2021年通年では政府目標を上回りました。中国政府はいくつかの産業に対し規制強化措置を講じる一方で、中国人民銀行（中央銀行）は流動性供給のために預金準備率を引き下げ、さらに最優遇貸出金利（政策金利）も引き下げました。重債務を抱える同国の不動産開発会社は、流動性が不足する中で利息の支払いを行いませんでした。

インフレ率の上昇を受けていくつかの新興国は利上げを行いました。一方で、トルコは高インフレ下において政策金利を複数回引き下げたことで、トルコリラは歴史的安値を記録しました。

為替市場

為替市場では、円安・米ドル高となりました。世界的な景気回復への期待の高まりや、米国における金融政策の正常化の前倒し観測により日米金利差が意識されたことなどから、対円で米ドル高となりました。

▶ ポートフォリオについて (2021年8月21日から2022年2月21日まで)

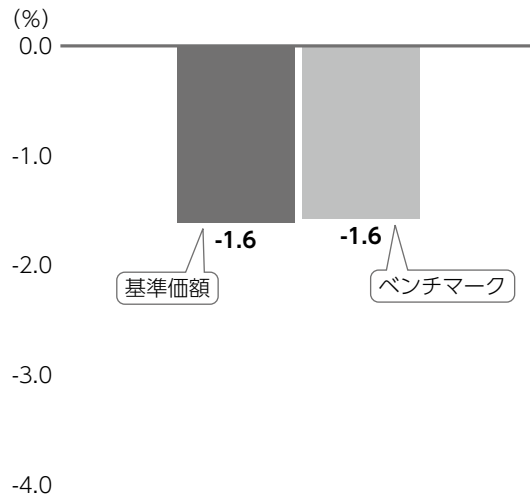
フロンティア国（経済成長率は高いものの小規模で流動性が低い国）では、全体としてはポジションを削減していますが、その中でも確信度の高いベトナム、オマーン、コートジボワール、セルビア、バハマはオーバーウェイトとしています。最近の上昇を受けてベトナム、ウクライナ、アンゴラ、エジプトは保有を削減しています。オマーンとバーレーンはエネルギー価格の上昇を受けて、コートジボワールは比較的堅調なファンダメンタルズ（基礎的条件）を背景に、それぞれウェイトを拡大させました。また、金利が上昇する中でデレートの短いセルビアのポジションを拡大しました。

ファンダメンタルズが脆弱なトルコや南アフリカの保有を削減しました。両国は既にアンダーウェイトしていますが、南アフリカは重債務や低成長から、トルコは政策の不確実性などからポジションをさらに削減しました。また、制裁リスクの高まりからロシアの保有を削減しました。

期間を通じて、ポートフォリオのリスク水準を削減しました。

▶ ベンチマークとの差異について (2021年8月21日から2022年2月21日まで)

基準価額とベンチマークの騰落率対比



当ファンドは、JPモルガン EMB I グローバル・ダイバーシファイド (円換算) をベンチマークとしています。

左のグラフは、基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

【ベンチマークとの差異の状況および要因】

基準価額の騰落率は-1.6%となり、ベンチマークの騰落率-1.6%とほぼ同じとなりました。

<p>プラス要因</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ベトナムが、低ベータ（市場平均に対する感応度が低い）の同国へのオーバーウェイトと、中期債への選好が短期金利の上昇の中でアウトパフォーマンスしたこと ・オーバーウェイトしている高利回りのオマーンが、原油価格の上昇と、財政改革を背景にプラスとなったこと ・オーバーウェイトしているメキシコは、準ソブリン債（政府系企業などが発行する債券）のPETROLEOS MEXICANOSの選好と、金利感応度の高いソブリン債の非保有によりアウトパフォーマンスしたこと ・アンダーウェイトへポジション移行したガーナは、インフレと税収の低迷から重債務を抱える同国ソブリン債がアンダーパフォーマンスしたこと ・スリランカは、選好している短期債が非保有の長期債をアウトパフォーマンスしたこと
<p>マイナス要因</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・エジプトのオーバーウェイトおよび銘柄選択は、世界の中央銀行が金融引き締めで舵を取ったことなどを背景として投資家がリスク回避的となり、保有している長期債がアンダーパフォーマンスしたこと ・アンダーウェイトしている中国は、高クオリティでデュレーションの短い同国債券が、安定的なインフレと堅調な景気回復に下支えされたこと ・アンダーウェイトしているバーレーンは、期間後半に組み入れた新発債が投資家のリスク回避を背景に相対リターンにマイナスとなったこと ・ブラジルは、準ソブリン債の石油会社Petrobrasおよび長期ソブリン債への選好が相対リターンにマイナスとなったこと

2 今後の運用方針

現在のエマージング債券市場においては、外因性リスクに加えて過去平均に近いバリュエーション（投資価値評価）といくつかの新興国でみられる固有リスクには注意が必要とみています。加えて、資産クラスごとのバリュエーションのばらつきが比較的限られており、市場価格の歪みを利用した投資行動の妨げになっています。

ファンダメンタルズに関しては、いくつかの国では引き続き財政的な圧力がかかっていますが、強い外需が財政再建を支援してきました。エマージング国のワクチン接種率は先進国に追いつきつつあるものの、インフレ圧力が高まっていることや、多くのエマージング国の中央銀行が利上げに踏み切ったことから、一部のエマージング国では経済回復に遅れが生じています。

エマージング債券のバリュエーションは依然として他のアセットクラスよりも魅力的な水準にあります。しかしながら、ここ数ヶ月は市場の混乱を見越してリスク水準を着実に削減してきました。

エマージング債券マザーファンド

■ 1万口当たりの費用明細 (2021年8月21日から2022年2月21日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) そ の 他 費 用	8円	0.023%	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送入金・資産の移転等に要する費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
（保 管 費 用）	(8)	(0.023)	
（そ の 他）	(0)	(0.000)	
合 計	8	0.023	

期中の平均基準価額は35,232円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2021年8月21日から2022年2月21日まで)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外	ア メ リ カ	国 債 証 券	千アメリカ・ドル 4,808	千アメリカ・ドル 6,655 (41)
		特 殊 債 券	—	21
		社 債 券	587	1,696
国	ユ ー ロ		千ユーロ	千ユーロ
	そ の 他	国 債 証 券	113	—

※金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

※（ ）内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

※社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

■ 利害関係人との取引状況等 (2021年8月21日から2022年2月21日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2021年8月21日から2022年2月21日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

エマージング債券マザーファンド

■ 組入れ資産の明細 (2022年2月21日現在)

公社債

A 債券種類別開示

外国(外貨建)公社債

区 分	期				末			
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	うちBBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 43,092	千アメリカ・ドル 40,343	千円 4,641,938	% 92.4	% 48.8	% 76.3	% 16.1	% -
ユ ー ロ	千ユーロ	千ユーロ						
そ の 他	795	765	99,729	2.0	1.9	2.0	-	-
合 計	-	-	4,741,668	94.4	50.8	78.3	16.1	-

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

B 個別銘柄開示

外国(外貨建)公社債

区 分	銘 柄	種 類	期				末	
			利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
ア メ リ カ	PANAMA	国債証券	6.7000	千アメリカ・ドル 250	千アメリカ・ドル 310	千円 35,698	2036/01/26	
	REPUBLIC OF PANAMA	国債証券	4.5000	200	190	21,941	2063/01/19	
	DOMINICAN REPUBLIC	国債証券	7.4500	100	108	12,535	2044/04/30	
	DOMINICAN REPUBLIC	国債証券	6.8500	895	911	104,910	2045/01/27	
	DOMINICAN REPUBLIC	国債証券	4.8750	300	281	32,335	2032/09/23	
	DOMINICAN REPUBLIC	国債証券	5.5000	150	151	17,390	2029/02/22	
	REPUBLIC OF EL SALVADOR	国債証券	5.8750	265	170	19,575	2025/01/30	
	REPUBLIC OF EL SALVADOR	国債証券	6.3750	410	240	27,715	2027/01/18	
	BARBADOS GOVT OF	国債証券	6.5000	180	181	20,892	2029/10/01	
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	5.6250	180	173	19,907	2041/01/07	
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	5.0000	455	398	45,817	2045/01/27	
	REPUBLIC OF CHILE	国債証券	4.0000	200	198	22,816	2052/01/31	
	REPUBLIC OF CHILE	国債証券	3.5000	200	200	23,081	2034/01/31	
	REPUBLIC OF COLOMBIA	国債証券	6.1250	200	192	22,186	2041/01/18	
	REPUBLIC OF COLOMBIA	国債証券	4.5000	300	305	35,168	2026/01/28	
	REPUBLIC OF COLOMBIA	国債証券	4.1250	200	148	17,109	2051/05/15	
	REPUBLIC OF COLOMBIA	国債証券	3.1250	450	381	43,850	2031/04/15	
	REPUBLIC OF ECUADOR	国債証券	1.0000	355	247	28,490	2035/07/31	
	REPUBLIC OF ECUADOR	国債証券	5.0000	340	300	34,535	2030/07/31	

エマージング債券マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	期 末				
			利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	REPUBLIC OF ECUADOR	国債証券	1.0000	530	369	42,535	2035/07/31
	REPUBLIC OF PERU	国債証券	3.3000	195	175	20,226	2041/03/11
	REPUBLIC OF PERU	国債証券	2.7800	290	221	25,480	2060/12/01
	REPUBLIC OF PERU	国債証券	3.5500	60	54	6,316	2051/03/10
	UKRAINE GOVERNMENT	国債証券	7.7500	725	609	70,119	2025/09/01
	UKRAINE GOVERNMENT	国債証券	9.7500	300	269	31,033	2028/11/01
	ROMANIA	国債証券	3.0000	474	450	51,821	2031/02/14
	ROMANIA	国債証券	4.0000	418	375	43,236	2051/02/14
	REPUBLIC OF SERBIA	国債証券	2.1250	800	704	81,092	2030/12/01
	GOVT OF BERMUDA	国債証券	3.3750	200	188	21,642	2050/08/20
	HUNGARY	国債証券	2.1250	200	183	21,107	2031/09/22
	RUSSIAN FEDERATION	国債証券	4.3750	200	198	22,883	2029/03/21
	RUSSIAN FEDERATION	国債証券	5.2500	400	413	47,563	2047/06/23
	REPUBLIC OF PHILIPPINES	国債証券	7.7500	250	340	39,190	2031/01/14
	REPUBLIC OF INDONESIA	国債証券	4.6250	500	536	61,704	2043/04/15
	PERUSAHAAN PENERBIT SBSN	国債証券	4.3500	600	633	72,883	2024/09/10
	KINGDOM OF JORDAN	国債証券	5.8500	650	632	72,736	2030/07/07
	ISLAMIC REP OF PAKISTAN	国債証券	7.8750	100	88	10,212	2036/03/31
	STATE OF QATAR	国債証券	4.5000	750	833	95,937	2028/04/23
	STATE OF QATAR	国債証券	4.8170	700	848	97,632	2049/03/14
	STATE OF QATAR	国債証券	4.0000	200	218	25,100	2029/03/14
	REPUBLIC OF TURKEY	国債証券	6.0000	350	280	32,297	2041/01/14
	REPUBLIC OF TURKEY	国債証券	4.8750	350	319	36,792	2026/10/09
	SOCIALIST REP OF VIETNAM	国債証券	5.5000	1,327	1,337	153,934	2028/03/12
	SOCIALIST REP OF VIETNAM	国債証券	4.8000	300	316	36,377	2024/11/19
	REPUBLIC OF SRI LANKA	国債証券	6.8500	300	159	18,374	2025/11/03
	REPUBLIC OF SRI LANKA	国債証券	6.1250	550	299	34,489	2025/06/03
	ARAB REPUBLIC OF EGYPT	国債証券	8.5000	422	345	39,804	2047/01/31
	ARAB REPUBLIC OF EGYPT	国債証券	6.5880	400	373	43,020	2028/02/21
	ARAB REPUBLIC OF EGYPT	国債証券	7.9030	300	234	26,977	2048/02/21
	ARAB REPUBLIC OF EGYPT	国債証券	5.8750	400	328	37,848	2031/02/16
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	5.6500	300	260	29,979	2047/09/27
	REPUBLIC OF GHANA	国債証券	6.3750	350	270	31,171	2027/02/11
	KINGDOM OF MOROCCO	国債証券	5.5000	400	410	47,232	2042/12/11
	KINGDOM OF MOROCCO	国債証券	3.0000	400	360	41,483	2032/12/15
	KINGDOM OF MOROCCO	国債証券	4.0000	200	165	19,024	2050/12/15
	REPUBLIC OF SENEGAL	国債証券	6.2500	400	389	44,767	2033/05/23
	REPUBLIC OF ARGENTINA	国債証券	2.0000	715	274	31,594	2038/01/09
	REPUBLIC OF ARGENTINA	国債証券	1.1250	415	129	14,916	2035/07/09
	REPUBLIC OF ARGENTINA	国債証券	0.5000	333	113	13,034	2030/07/09
	REPUBLIC OF GUATEMALA	国債証券	4.5000	350	360	41,509	2026/05/03

エマージング債券マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	期 末				
			利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	REPUBLIC OF GUATEMALA	国債証券	4.9000	400	409	47,108	2030/06/01
	GOVERNMENT OF JAMAICA	国債証券	7.8750	400	546	62,822	2045/07/28
	COSTA RICA GOVERNMENT	国債証券	5.6250	200	173	19,940	2043/04/30
	REPUBLIC OF ANGOLA	国債証券	9.5000	200	221	25,506	2025/11/12
	REPUBLIC OF ANGOLA	国債証券	9.1250	200	188	21,685	2049/11/26
	REPUBLIC OF ANGOLA	国債証券	8.2500	200	202	23,327	2028/05/09
	REPUBLIC OF ANGOLA	国債証券	8.0000	200	199	22,958	2029/11/26
	COMMONWEALTH OF BAHAMAS	国債証券	6.0000	600	504	57,990	2028/11/21
	IVORY COAST	国債証券	5.7500	131	131	15,110	2032/12/31
	IVORY COAST	国債証券	6.1250	625	624	71,875	2033/06/15
	REPUBLIC OF PARAGUAY	国債証券	6.1000	500	553	63,643	2044/08/11
	REPUBLIC OF PARAGUAY	国債証券	5.4000	200	201	23,167	2050/03/30
	KINGDOM OF BAHRAIN	国債証券	7.5000	200	191	22,004	2047/09/20
	KINGDOM OF BAHRAIN	国債証券	7.0000	450	480	55,280	2028/10/12
	KINGDOM OF BAHRAIN	国債証券	5.6250	500	454	52,270	2034/05/18
	OMAN GOV INTERNTL BOND	国債証券	4.7500	765	775	89,281	2026/06/15
	OMAN GOV INTERNTL BOND	国債証券	4.7500	350	355	40,847	2026/06/15
	OMAN GOV INTERNTL BOND	国債証券	6.5000	400	377	43,445	2047/03/08
	OMAN GOV INTERNTL BOND	国債証券	5.6250	450	464	53,475	2028/01/17
	OMAN GOV INTERNTL BOND	国債証券	6.2500	200	210	24,192	2031/01/25
	OMAN GOV INTERNTL BOND	国債証券	7.0000	200	199	22,933	2051/01/25
	TRINIDAD & TOBAGO	国債証券	4.5000	200	200	23,098	2030/06/26
	SAUDI INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.0000	400	466	53,632	2049/04/17
	SAUDI INTERNATIONAL BOND	国債証券	4.5000	200	222	25,658	2060/04/22
	PERUSAHAAN PENERBIT SBSN	国債証券	4.5500	700	754	86,786	2026/03/29
	PERUSAHAAN PENERBIT SBSN	国債証券	4.4500	400	440	50,711	2029/02/20
	PERUSAHAAN PENERBIT SBSN	国債証券	2.8000	200	198	22,856	2030/06/23
	REPUBLIC OF UZBEKISTAN	国債証券	5.3750	400	413	47,605	2029/02/20
	PETROLEOS MEXICANOS	特殊債券	6.5000	75	62	7,216	2041/06/02
	PETROLEOS MEXICANOS	特殊債券	5.5000	600	455	52,439	2044/06/27
	PERTAMINA PT	特殊債券	6.0000	350	392	45,108	2042/05/03
	EXPORT-IMPORT BK INDIA	特殊債券	3.2500	200	194	22,325	2030/01/15
	EXPORT-IMPORT BK INDIA	特殊債券	2.2500	500	439	50,548	2031/01/13
	BANCO NACIONAL COM EXT	特殊債券	2.7200	300	289	33,267	2031/08/11
	PEMEX PROJ FDG MASTER TR	社債証券	6.6250	450	386	44,418	2038/06/15
	PETROLEOS MEXICANOS	社債証券	5.6250	500	379	43,679	2046/01/23
	PETROLEOS MEXICANOS	社債証券	4.5000	125	122	14,131	2026/01/23
	PETROLEOS MEXICANOS	社債証券	6.7500	105	86	9,944	2047/09/21
	PETROLEOS MEXICANOS	社債証券	6.5000	475	487	56,069	2027/03/13
	PERUSAHAAN LISTRIK NEGAR	社債証券	6.1500	200	227	26,121	2048/05/21
	OOREDOO INTL FINANCE	社債証券	2.6250	200	192	22,112	2031/04/08

エマージング債券マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	期 末				
			利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	DP WORLD CRESCENT LTD	社 債 券	3.8750	400	412	47,512	2029/07/18
	PETROBRAS GLOBAL FINANCE	社 債 券	5.9990	225	237	27,353	2028/01/27
	PETROBRAS GLOBAL FINANCE	社 債 券	5.5000	80	69	7,957	2051/06/10
	CODELCO INC	社 債 券	3.1500	200	195	22,440	2030/01/14
	ECOPETROL SA	社 債 券	5.8750	225	195	22,440	2045/05/28
	ECOPETROL SA	社 債 券	4.6250	50	45	5,211	2031/11/02
	KAZMUNAYGAS NATIONAL CO	社 債 券	5.7500	200	216	24,953	2047/04/19
	ISRAEL ELECTRIC CORP LTD	社 債 券	4.2500	200	212	24,463	2028/08/14
	EXPORT-IMPORT BK INDIA	社 債 券	3.3750	325	329	37,875	2026/08/05
	RUWAIS POWER CO	社 債 券	6.0000	200	258	29,768	2036/08/31
	LAMAR FUNDING LTD	社 債 券	3.9580	200	198	22,866	2025/05/07
	STATE GRID OVERSEAS INV	社 債 券	4.3750	200	236	27,195	2043/05/22
	MEXICO CITY ARPT TRUST	社 債 券	5.5000	850	786	90,481	2047/07/31
	EQUATE PETROCHEMICAL BV	社 債 券	4.2500	200	209	24,064	2026/11/03
	UKRAINE RAIL (RAIL CAPL)	社 債 券	8.2500	200	178	20,520	2024/07/09
	SAUDI ARABIAN OIL CO	社 債 券	4.2500	250	265	30,573	2039/04/16
	SAUDI ARABIAN OIL CO	社 債 券	3.5000	300	309	35,598	2029/04/16
	EMPRESA DE TRANSPORTE ME	社 債 券	4.7000	200	213	24,510	2050/05/07
	BANCO NACIONAL DE PANAMA	社 債 券	2.5000	700	622	71,601	2030/08/11
	BANK NEGARA INDONESIA	社 債 券	3.7500	200	196	22,626	2026/03/30
	ABU DHABI PORTS CO PJSC	社 債 券	2.5000	200	190	21,959	2031/05/06
	QATAR PETROLEUM	社 債 券	2.2500	200	188	21,730	2031/07/12
	QATAR PETROLEUM	社 債 券	3.1250	200	188	21,639	2041/07/12
	EMPRESA DE LOS FERROCARR	社 債 券	3.0680	200	151	17,471	2050/08/18
	AEROPUERTO INTL TOCUMEN	社 債 券	4.0000	200	186	21,472	2041/08/11
	小 計		—	43,092	40,343	4,641,938	—
ユ	—			千ユーロ	千ユーロ		
	その他 ROMANIA	国債証券	2.8750	20	16	2,091	2042/04/13
	IVORY COAST	国債証券	6.6250	125	111	14,580	2048/03/22
	REPUBLIC OF ALBANIA	国債証券	3.5000	400	405	52,812	2027/06/16
	BENIN INTL GOV BOND	国債証券	4.8750	250	232	30,244	2032/01/19
	小 計		—	795	765	99,729	—
	合 計		—	—	—	4,741,668	—

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

エマージング債券マザーファンド

■ 投資信託財産の構成

(2022年2月21日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	4,741,668	93.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	352,261	6.9
投 資 信 託 財 産 総 額	5,093,929	100.0

※期末における外貨建資産(4,955,468千円)の投資信託財産総額(5,093,929千円)に対する比率は97.3%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=115.06円、1ユーロ=130.36円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年2月21日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	5,353,625,977円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	291,257,949
公 社 債(評価額)	4,741,668,126
未 収 入 金	260,646,231
未 収 利 息	58,103,765
前 払 費 用	1,949,906
(B) 負 債	328,823,347
未 払 金	297,128,673
未 払 解 約 金	31,694,477
そ の 他 未 払 費 用	197
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	5,024,802,630
元 本	1,463,084,024
次 期 繰 越 損 益 金	3,561,718,606
(D) 受 益 権 総 口 数	1,463,084,024口
1万口当たり基準価額(C/D)	34,344円

※当期における期首元本額1,591,024,013円、期中追加設定元本額3,537,552円、期中一部解約元本額131,477,541円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

エマージング債券ファンド(毎月分配型) 1,463,084,024円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2021年8月21日 至2022年2月21日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	132,425,305円
受 取 利 息	132,453,285
支 払 利 息	△ 27,980
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 209,161,681
売 買 益	256,876,862
売 買 損	△ 466,038,543
(C) そ の 他 費 用 等	△ 1,248,651
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 77,985,027
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	3,962,510,087
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 331,699,196
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	8,892,742
(H) 合 計(D+E+F+G)	3,561,718,606
次 期 繰 越 損 益 金(H)	3,561,718,606

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。